９月意見交換会の報告

現在、区は、谷中らしさを将来に引き継ぐため、歴史・文化、まちなみ、暮らし、地域活動などを踏まえたまちづくりの検討を進めています。
今年度は、地域の皆様の声を幅広く伺い、谷中にとって大切にしたいものや地域が抱える課題、今後必要と考えられる取組等を整理することを目的として、意見交換会を９月に実施しました。

開催概要

● 開催日・場所・来場者数

令和8年(2026)9月26日(土)～9月29日(火)
谷中区民館 第1・2集会室 ＜谷中防災コミュニティセンター内＞

日程	来場者数
9月26日(土)　11:00～20:00	70人
9月27日(日)　10:00～18:00	77人
9月28日(月)　10:00～20:00	34人
9月29日(火)　10:00～15:00	12人
計	193人

● 実施内容

会場内に、以下の内容を紹介するパネルを設置しました。

- ８月実施のアンケート報告(速報値)
- 「谷中らしさ」の具体的な要素の紹介
- アンケート結果を踏まえた取り組みの例
- 区のこれまでの取組

来場者には、パネルを自由にご覧いただくとともに、必要に応じて区・関係者が展示内容について説明を行いました。 また、付箋やシールを活用し、谷中の魅力や今後のまちづくりについての意見を記入・回答していただきました。 あわせて、今後のまちづくりの参考とするため、来場者を対象としたアンケート調査を実施しました。

パネルを見ながら、意見交換を行いました！



付箋やシールを活用し、谷中の魅力や今後のまちづくりについてご意見をお聞きしました！



「 谷中の “好き” “大切にしたい”とおもうこと」の意見聴取結果

「 谷中の “好き” “大切にしたい”とおもうこと」を付箋に書いていただき、163枚の付箋が集まりました。





ぴんく の付箋（ 78枚 ）
⇒谷中地区にお住まいの方

みどり の付箋（ 40枚 ）
⇒谷中地区以外にお住まいの方

きいろ の付箋（ 45枚 ）
⇒こども

谷中の “好き” “大切にしたい” こと 一覧

意見の色分け
- 谷中地区にお住まいの方
- 谷中地区以外にお住まいの方
- こども

\ 谷中全体のまちの雰囲気 /

- 暮らしやすい!
- 墓地とまちが共存する静かながらにぎわいのあるまちであること
- ごちゃごちゃしたところがいい
- 色々な地域・国からくる人でにぎわっている
- なんでもある谷中
- 家もあればお店も多い
- 落ち着きがあってとても良い町
- 東京の中の密度の深い場所（いい意味で）
- いつ来ても、新しい発見がある町。でも落ち着いて昔懐かしさにホッとする歴史の宝庫
- 静かで品のよい町だと思います
- 寺町独特の落ち着いた文化的な雰囲気
- 下町文化が残っているところ

\ お寺・谷中霊園のある風景 /

- 玉林寺 千代の富士像
- 寺町の雰囲気・自然（木々が多い）
- お寺の塀に囲まれる静かな道
- 天王寺の本堂 形がすばらしい
- 桜並木
- 谷中霊園
- 五重塔
  ⇒幸田露伴 何度も読みました
  ⇒五重塔でバンジー
- 永久寺
- 神社・仏閣
- 寺社が多くいやされる
- お寺さん 時代も変わって大変
- 寺があるから、急激にまちがかわらない
- お寺と自然
- 鳩山家の墓
- 天王寺の大仏さま 見守られている感じが好き
- 長久院の中尾彰の墓

\ 歴史・文化を感じるまちなみ /

- 60年いるけど変わらないまちなみ
- 花重の近くの茶屋は残したい
- 江戸の雰囲気を残す町並
- 日本らしいまちなみ
- 昔ながらの町並
- 古いたてもの
- 下町情緒ある落ち着いたまちなみ
- 花重周辺の空間は大事に
- 古い建物がほどよく残っている
- 上野桜木会館 ・市田邸 ・桃林堂 重要資源
- 美術館、博物館周辺の閑静で趣きのある風景（古民家や歴史ある建物含む）
- まちなみは一度なくなったらもう二度と戻らない大切に！
- よいまちなみを残してほしい。区のリードに期待

\ 緑・地形・眺望 /

- 夕やけだんだん
- 草の中の虫を大切に 子供たちの虫とり場
- たぬきもいる 自然がある街
- 緑が多くて、散歩するのが楽しいです。
- あかじ坂からみた千駄木方面の夕日
- 400年前の木
- 初音の森（まいしゅういきます おやまにいろいろいるよ）
- さんさき坂の情緒
- 坂の上からみえる景色はいつも違う
- 緑が多いのを守ってほしい
- 公園の木を切らずに木陰を残して欲しい
- 谷中霊園の桜や樹木
- 谷中霊園の桜

\ 地域のつながり・地域活動 /

- 谷中まつりなどお祭がたくさんあるところ
- お祭りがたのしい
- みんなやさしい
- そうじも行き届いていつも美しい
- 住民の皆様のお人柄
- 盆踊り コロナでなくなってしまってかなしい
- 新しいひとがおまつりに来る！
- みんな暖かくて自分が自分でいれる場所
- おまつり

\ 交通の利便性 /

- 上野・東京いろいろなところに出やすい!
- 北区は交通が不便で大変 台東区は交通便利でよい
- 交通アクセスがよい
- 日暮里が便利

\ お気に入りのお店・建物 /

- 谷中銀座
- 谷中銀座商店街
- やなかぎんざ

⇒生ガキがおいしい店、サトーさんの卵焼きのフライ
⇒「蟻屋」のカツが最高だったので思い出として大切にしたい
⇒やなかコロッケ

- 福ベーグルのかぼちゃベーグル
- 優しい方（マルエツ他）
- バスハウス 谷中は無料で鑑賞できるギャラリーで残してください
- 大名時計博物館 昔行ったことがあって良かった。
- むとう書店
- さんさき坂カフェ
- 真島湯
- みかどパン屋
- thinkパン屋さん
- 朝倉彫塑館
- 防空壕

\ 公園・学校などの子供たちの居場所 /

- 谷中小学校
  ⇒谷中小学校からみるスカイツリーがきれい
  ⇒だれでも来れる谷中小にしたい
  ⇒せまい谷中小ダヨ!
  ⇒うちの小学校だから
- 忍岡小学校
- 防災コミュニティセンター
- 図書館、児童館
- ロケット公園（初音児童遊園）
  ⇒小さな公園（落ち着く、子供も遊べるブランコ）
- 谷中児童遊園
- 谷中保育園
- 谷中霊園は遊び場
- チューリップ公園（清水町公園）
  ⇒あまり広くないけど楽しい!

\ その他の意見・要望 /

- すぺーす小倉屋とふれあい広場の整備が楽しみ!
- 彫塑館通り等の道路の美装化をぜひ進めてください
- 文化財も大切にしたいが防災も不安
- 文化財がこんなにあるなんて知らなかった
- 谷中ってひろい
- 道が狭くて建替えが難しい。セットバックすると建物が建たなくなる。
- 道がせまくて家のへいがこすられる 補修費用が大変
- たてかえたい 支援があれば使う方向で考える
- 防犯カメラの設置
- 電柱の地中化
- 谷中は東京の宝 区は心して「景観保全指定」を荒川区と協力してやって下さい
- 景観保全地区に指定すべき
- 高さ制限をかけてほしい
- 新住民もまちづくりに参加できるようにしてほしい（区はミスリードしている）
- 都道（Y字にわかれるところ） 広場として使いたい!
- お寺や神社がまちを管理してほしい
- 台東区全体がよいところ！

\ 日常の風景・暮らし /

- 散歩道の夜店通り
- ねこにやさしい
- 商売している人がまじめに考えている
- 商店街（むかしの店がよかった）
- 商店街のお店がにぎわってて好き
- 袋小路の中のちょっとしたお店
- 生活密着したお店
- あじさい（保育園までの道のり）
- 歩いて回れるお店が多いので好きです
- 大き過ぎないお店が適当に散在している所も良い!
- スーパー（日常的に買い物できるところ）
- 商店がいの店が色々つぶれてやだ
- 犬がたくさん散歩してるところ!
- 住宅街
- 散策が楽しいところ

\ 上野公園や日暮里・根津・千駄木周辺のこと /

- 不忍池に行くとめちゃくちゃきれい
- 上野公園テラスのベンチ
- 弥生土器
- 不忍池を埋め立てずにして良かった
- 昭和のころ、彰義隊の何かの管理をしていた一族が昔すんでいた
- パンダばしからのけしき
- 上野動物園
- 国立科学博物館
- 上野公園の木々
- 上野中 昔は原っぱだった 遊べた
- 開成高校 頭が良い学校!

「 アンケートの結果を踏まえた取り組みの例 」の意見徴収結果

アンケートの結果から見えた「谷中地区の課題」を解決するために必要な取り組みの例を紹介しました。

「谷中地区の課題」を解決するために必要な取り組みの例

※ 一部、すでに谷中で行われている取り組みも含まれています

ア） 歴史を重ねた建造物の文化財指定などの推進

地域に残る歴史的な建造物に対して、文化財などへの積極的な指定や登録を進めることで、建造物が持つ歴史的・文化的な価値を明らかにし、地域の大切な資産として次世代へ継承していくことが期待される。また、文化財等に対する補助制度等も活用することで、建造物の維持・修理を支援し、歴史的なまちなみの保全につなげている。





イ） 地域資源に関する情報開示・案内板設置

地域に残る歴史的建造物などの地域資源について、プレートや説明板を設置し、地域の方々や来訪者がその価値を知る機会をつくる取り組み。



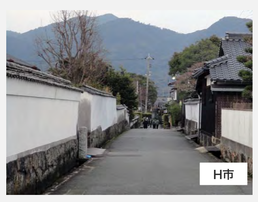




ウ） 寺社等の門・塀の改修・美装化

寺社などの塀は、通りから見える部分が多く、まちなみの大切な要素である。塀の傷みを修繕したり、周辺の建物やまちなみと調和する色や素材に整えたりすることで、寺社の歴史的な雰囲気を守りながら、通り全体の景観をより良くしている。





エ） 既存のブロック塀等の修景

街なみに調和するように、地域にあるブロック塀を板壁等への修景を実施している。子供からお年寄りまで集まって、塗装や塀の仕上げを行っている。

オ） 新しい建物もまちなみとの調和した外観に整える

新しく建物を建てる際にも、周辺に残る歴史的な建物やまちなみとの調和に配慮し、建物の外観を整える取り組み。建物の高さや形態、屋根の形、外壁の色・素材などを工夫することで、まちの雰囲気を大切にしながら、新しい建物が加わっても周辺の街なみと調和した景観をつくっている。





カ） 祭礼などの地域活動に使う施設の整備

地域で長年受け継がれてきた祭礼などの活動を、これからも続けていくための活動拠点を整備する取り組み。祭礼に使う道具の保管場所や、準備・練習、地域の人が集まることのできる施設などを整え、行事を支える環境を充実させている。





キ） 地域活動のための集会・交流施設等の整備

地域の人が集まり、交流やさまざまな活動に利用できる集会施設・交流施設等を整備する取り組み。地域に残る歴史的な建物を活用するほか、必要に応じて耐震改修や設備の整備を行うことで、使いやすい環境を整えている。





ク） まちかど広場の整備

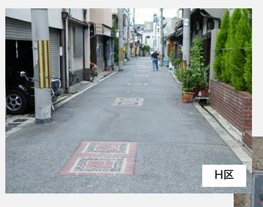
小規模な空地などを活用して、ベンチや植栽などを備えた「まちかど広場」を整備する取り組み。子どもから高齢者まで、散歩の途中に一休みしたり、近所の人が気軽に交流したりできる、暮らしに身近な憩いの場として活用できる。





ケ） みちに「つたい石」などを設置

歴史あるまちの細街路に「つたい石」などを配し、通常の道路とは異なる特徴のある通りであることを分かりやすく示す取り組み。







コ） 通りの準歩道整備（色等で区切られた歩道）

車道と歩行者の通行部分を色や舗装の違いなどで区切り、歩行者の通行空間を明示し、歩きやすい空間となっている。舗装や素材を工夫し、歩行者の安全性や快適性を高めるとともに、まちの歴史や雰囲気を感じられる空間をつくり、地域の個性を活かしたまちなみの形成につなげている。





サ） 無電柱化による防災性の向上と景観形成

道路上の電柱や電線をなくし、地中に埋設する「無電柱化」を実施。地震や台風などで電柱が倒れたり、電線が垂れ下がったりすることを防ぎ、災害時の道路の通行や避難の妨げを減らすことができる。
また、道路上の電柱や電線がなくなることで、歩行空間が広がるとともに、地域の景観を整えることにもつながる。





シ） 地域の消火器具を使えるように備える

防火水槽や地域設置型消火器、D級ポンプ、スタンドパイプなどを配備し、防災区民組織等の活動を支援している。また、消防署・消防団と協力し、水消火器、模擬消火栓を用いたスタンドパイプ、広場の防火水槽を用いたD級ポンプを体験。起震車や煙体験も組み合わせ、設備と使い方を一緒に学ぶ機会を設けている。

ス） 生活環境を守るための観光対策

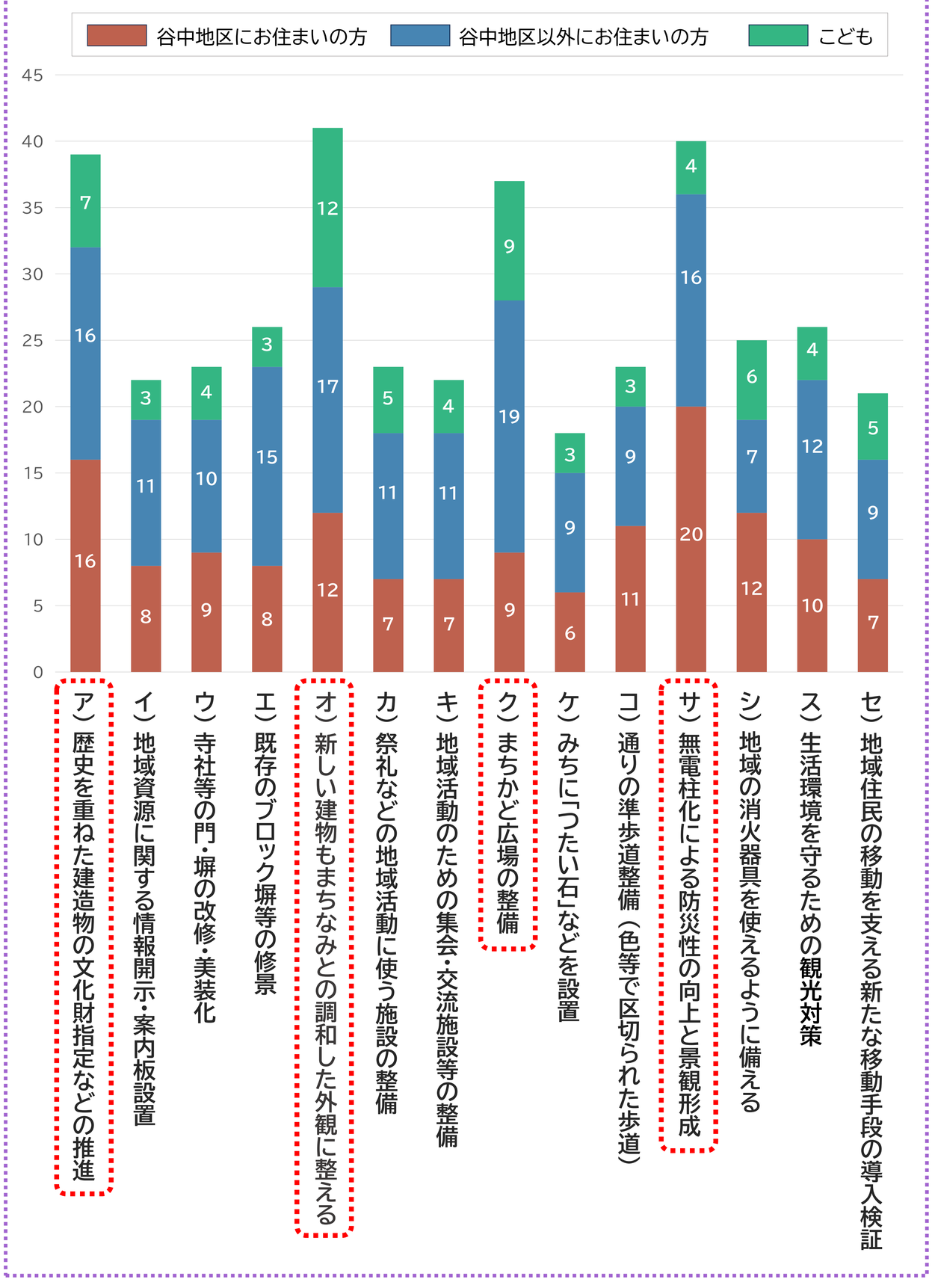
住民の暮らしへの影響をできるだけ小さくするため、現地に多言語の案内看板やサイン等を設置する取組が行われている。写真撮影や私有地への立入り禁止などのルールを分かりやすく伝えるほか、安心して暮らせる生活環境の維持につなげている。



セ） 地域住民の移動を支える新たな移動手段の導入検証

鉄道駅や公共施設などを起点に、歩行領域モビリティなどの新しい移動手段を取り入れる取り組み。徒歩での移動が難しい方や、長い距離を歩くことが大変な方も、身近な場所から目的地まで移動しやすくなる。買い物や通院、公共施設の利用など、日々の暮らしに必要な移動を支えることで、誰もが移動しやすいまちづくりを進めている。

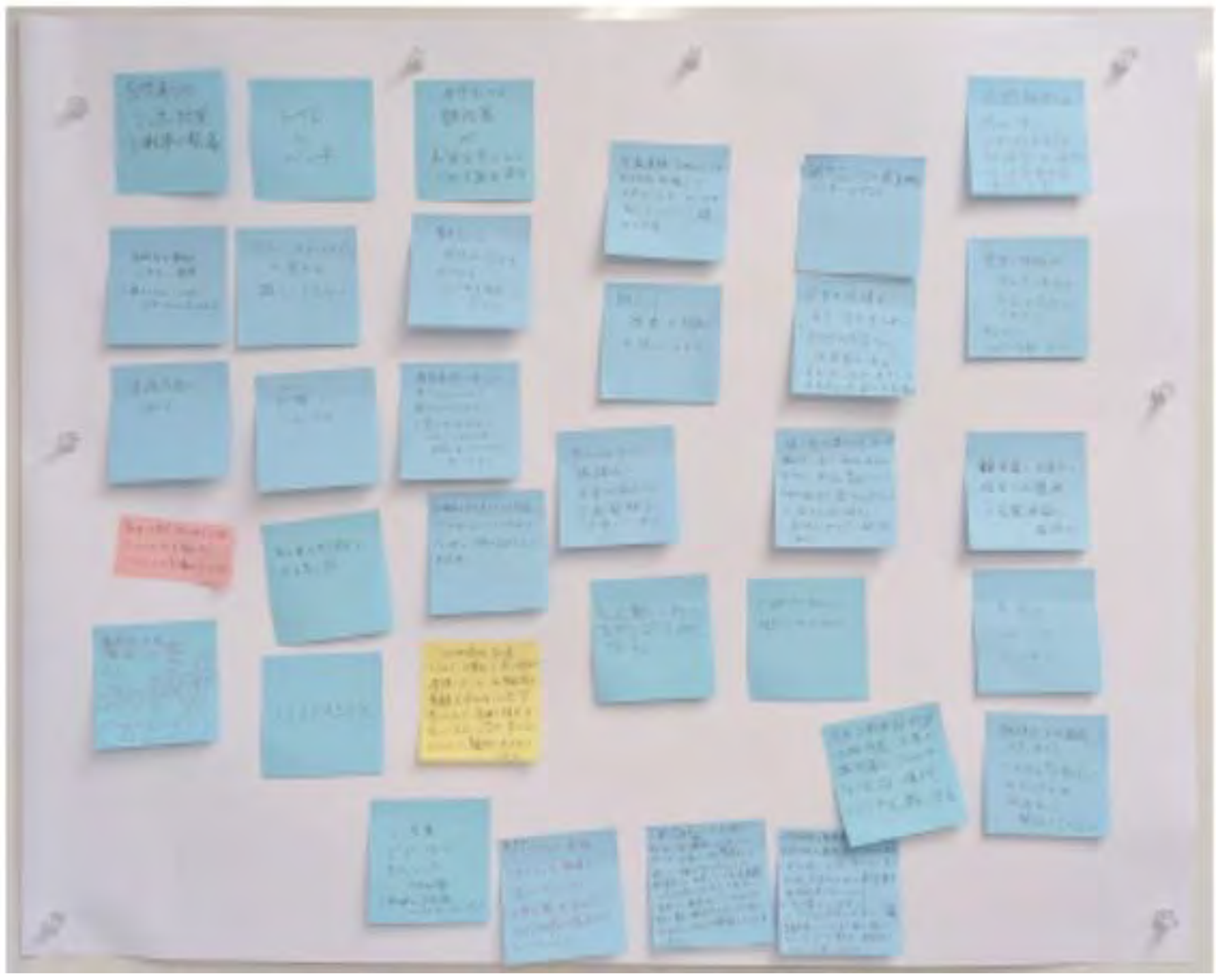
”谷中にもぜひ取り入れてほしい“と思った取り組みの例にシールを貼ってご参加いただきました。以下、その結果です。



特に、「新しい建物もまちなみとの調和した外観に整える」、「無電柱化による防災性の向上と景観形成」、「歴史を重ねた建造物の文化財指定などの推進」、「まちかど広場の整備」 に多くの関心が寄せられていることがわかりました。

まちをよくする“あなたのアイデア”おしえてください の意見聴取結果

紹介した取り組みの例の他にも、まちをよくするアイデアを来場者の皆様から伺いました。



まちをよくするアイデア 一覧

・言問通りのランナー対策　・自転車の整備	・車の進入制限をして歩き易くする
・トイレとベンチ	・谷中銀座やお寺廻りをする外国人のインフォーメーションセンターがあると良い マナーやルール等の周知もそこで出来る様
・観光客がお金をおとしてくれる面もある	・ぎょうじをふやす（おまつり）
・通過交通を減らす	・人をよくすること
・道を広くして歩きやすいかんきょうを作る。	・もっと楽しいイベントをみんなのために作る。
・上野桜木の 市田邸、上野桜木会館、桃林堂の建物は、大変重要な資源です。	・この地域は、区境なので、台東区と荒川区が連携しないと、谷中銀座の景観は守れないと思う！思い切った高さ規制を張ってほしい！！空が見えなくなるのでは魅力が失われてしまう
・高齢者も移動しやすい環境（若かったら、LUUPとか乗ってた。。。）	・行政しか守れない 強気でやってほしい
・グリーンスローモビリティの導入は難しいですか？	・谷中を散歩する外国の旅行者・日本の旅行者とコミュニケーションをする場所、イベントを考え、作る。
・観光と居住のスミ分けができるしくみを検討して下さい。	・隣接区（文京・荒川）との連携 いわゆる「谷根千」のエリアでの取組みも検討して下さい
・防災と歴史の調和を図ってほしい	・小食事できるようなちょっとした休み場（根津の区民館のようなイメージ）
・谷中の風情をより活かすために、「道路の美装化」は重要である。 まずは区が先行して、それから、民間への支援だ	・意見やアイデアが実現できたことを明確化（見える化）して台東区報やホームページ区役所前に掲示とかしてほしい。
・芸術活動が行える場所や施設を提供してください　ギャラリー、ライブ活動など	・建てては壊すとかやめてゴミをなるべく出さない取り組みしてほしい。例えば資源ゴミ回収数を増やして鍋とか網戸のアルミサッシとか銅製品とか食具とかでも金属類、分別大変になってもそれを売却して数字化してこれだけ町に還元されたことを示せば、みんな頑張っていけると思う。
・通過交通を減らす	・住宅街の駐車場（コインパーキング）を作らない条例
・生活道路（20km/hとか30km/制限）でスピードをオーバーできない（しにくい）様にする工夫	・ポイ捨て、たばこ、犬のフン、尿、その他渋谷区のように罰金を課す。 （私有地浸入することにも）
・産学連携で若い人を巻き込みながら盛り上げてほしい （東大や芸大が近くにあるのも谷中の良い所だと思います）	・空き家などを活用してコーポラティブ住宅にしたり、将棋とか高齢者とこどもが一緒に卓球とかボードゲームとかお互い教え合って交流できる場所を作る。
・荒川区など隣接区と足並み揃えた区画整理が必要だと思う	
・狭い道で建てかえたいが、救急車が通れず迷惑がかかる。申し出買収のしくみがあれば、建てかえのタイミングで道をひろげられる。谷中の中で引っ越してもよい。	
・観光客に日本らしい住まいの提供 古家活用の民泊など	
・道がせまく、たてかえではなくリフォームしている家が多い。リフォームの支援がよいのでは	

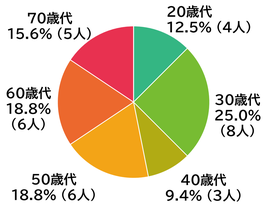
来場者アンケート集計結果

来場者を対象としたアンケートを実施しました。
大人32名、こども(小中学生以下) 16名にご回答いただきました。

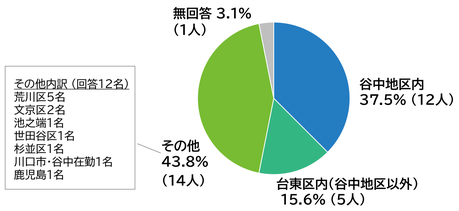
来場者(大人)アンケート

回答者の属性

＜年代＞

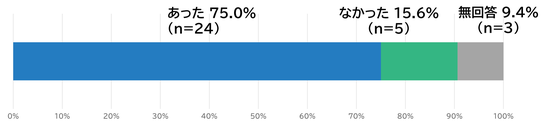


＜居住地＞



問1 意見交換会に参加して、新しい発見がありましたか。

「あった」と回答した方が75.0%と最も多くなりました。

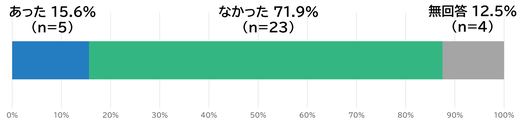


「あった」を選択された方は、そう思われた理由を教えてください。

- 谷中の諸問題に気がついた
- スタッフの方からいろいろと説明してもらってたくさん新しい発見がありました
- アンケート集計結果④を拝見して、相反する意見があることを強く感じることができた
- 谷中のことを知ることができた
- 取り組み自体が好ましい
- まちをよりよくする取り組みの例(ア～セ)がとても具体的で参考になった。谷中に狭い道が多く、かつ交通量も多いため、無電柱化や道路美装化などを進めていけば、より安全で住みよい街になるのではないかと思いました。
- 自分が住んでいる所がそう思われているんだ～とすこし新鮮な気持ちになった
- 建物の建て替えに対する意識の高さ
- クロス集計の結果、(問2-2と問3-2の重ね合わせ)による人物像が見えてきたことが面白かった
- お寺が多い
- 同地区の方の意見がわかった
- 谷中の将来が明るいと思えた
- 観光客やランナーなど地域住民以外に対するすこしネガティブな見方があること
- 街を良くするための努力を感じた
- 昭和初期の頃の道路や建物の状況を地元の町会長に教えていただき、街の歴史の深さを知った
- 年代の違いによる意識のちがい
- 地形の特徴
- 改めて地図を見た時の位置関係や距離感

問2 (アンケートにご協力いただいた方へ)今回の展示を見て、自分の思いと違った点がありましたか。

「なかった」と回答した方が71.9%と最も多くなりました。

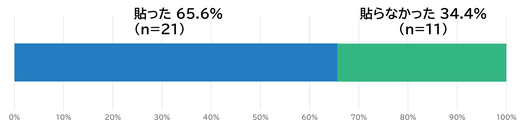


「あった」を選択された方は、そう思われた理由を教えてください。

- 谷中に住む若い人の割合が案外多い
- 朝倉彫塑館がいいと言っている人がいたこと
- 現実的な法規制と理想とのギャップをどう埋めていくか。ミラクルなアイディアをデザインできる人材が集まってほしい
- 今まで谷中のことを知らなかったので
- サイン系の表示
- 防災に関心が強いと感じた。
- 谷中は、観光地ではなく、古くからの寺町であり、住宅地であるということを知った。

問3「谷中の好きなところをおしえてください」について、白地図に付箋を貼りましたか。

「貼った」と回答した方は65.6%、「貼らなかった」と回答した方は34.4%でした。



「貼った」を選択された方は、付箋に書いた内容や貼った場所についての想いを教えてください。

- さんさき坂カフェと坂自体の多様性
- 全部なので
- 谷中銀座
- 朝倉彫塑館が好きです。建築に興味があり、建物内を案内していただいたことがありますが、とても素敵なつくりで、ずっと残ってほしい建物です。
- 谷中7丁目、電線地中化、防犯カメラの設置
- 自分が育った街で、暖かくて、自分が自分でいれて祭りがたのしい街 ずっと住みつづけたい。
- 坂があることによって空が広くなり、気持ちがよいです
- 墓地とまちが共存している所は他地区にはない魅力であると思った。
- 緑が多く季節の変化を感じられるところが好きです。変わらないでほしい風景です。
- 谷中の住みやすさ
- 上野桜木会館 谷中と上野の境にある重要な場所の歴史的資源である
- 現在の静かで歴史のある環境を残しつつ、地域の方が安全に暮らせる住環境が保たれるとよい。
- 探索していると面白いと思ったので
- より子どもたちも安全に遊べる(楽しめる)街になってほしい
- 散策がたのしいところが好きです
- 安全な町作りを進めて欲しいです。

問4「アンケートの結果を踏まえた取り組みの例」について、シールを貼った取組みとその理由を教えてください。

8月実施のアンケートの結果を踏まえた取り組みの例

ア) 歴史を重ねた建造物の文化財指定などの推進
イ) 地域資源に関する情報開示・案内板設置
ウ) 寺社等の門・塀の改修・美装化
エ) 既存のブロック塀等の修景
オ) 新しい建物もまちなみとの調和した外観に整える
カ) 祭礼などの地域活動に使う施設の整備
キ) 地域活動のための集会・交流施設等の整備
ク) まちかど広場の整備
ケ) みちに「つたい石」などを設置
コ) 通りの準歩道整備 (色等で区切られた歩道)
サ) 無電柱化による防災性の向上と景観形成
シ) 地域の消火器具を使えるように備える
ス) 生活環境を守るための観光対策
セ) 地域住民の移動を支える新たな移動手段の導入検証

全体について

- いろいろな事が進められており、大変勉強になり、谷中の今後の発展と移り変わりが楽しみ！
- 全部大切だなと思うのでほぼ全て選んだ。
- 谷中のまちを保全するために全て必要
- ブロック塀を木塀にできない 防火規制を緩和できるような景観のガイドラインをつくってほしい
- 谷中独自の文化等を守ってほしいと思ったので
- サイン系、ストリートファニチャー系の設置
- 昔ながらの景観がのこっていて落ち着いた雰囲気が好きなので、維持されてほしいと思ったからです。歩きやすさ整備されるとさらによくなると感じました。
- 細い路地も多いので、それがより安全に魅力的になる取り組みがあると良いなと思いました。
- シールが少なくてかわいそうだと思ったから
- いずれも重要な取組みであり、前向きに検討してほしい

それぞれの取組を選んだ理由

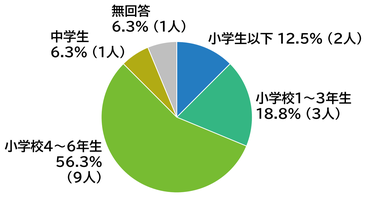
- ア、ウ、オ、ク、コ･･･谷中のよさを残しつつ、これからも生活できそうな取り組みをえらびました
- ア、オ･･･良い雰囲気の建物がぼろぼろになっていくのをよくみるため
- オ･･･今の谷中のよさを残しつつキレイな町にしていきたいから
- オ、サ、ス･･･オーバーツーリズム対策 防災対策として
- オ、セ･･･この町なみと移動の快適さの両立を希望！
- コ･･･道がせまいことはいいが歩きずらさがある。これを解決できる。
- サ･･･特に朝倉彫塑館通りは、交通量が多く、スピードを出す事が危険だという声をよく聞くので、進めてほしいとりくみです。よりよいまちなみづくりにもつながると思います。
- サ･･･電柱があると、地震来たときこわいから
- サ･･･景観と防災上重要
- シ･･･消防車が入れなくても初期消火できることで「まち並み」を守る
- ス、セ･･･乗降客の多い上野駅、根津駅があるので、生活しづらい

参加した感想など (自由記入)

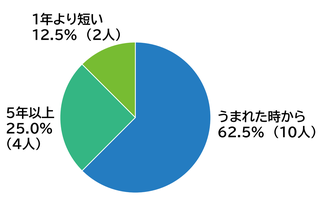
- 方針の実現にむけて、地道にまちづくりを進めていってください。期待しています。
- 谷中が、住み良く散策できる街である事を皆の努力によって成しとげられるように、皆で手を合わせて頑張りたいという気持ちになった展示であった。
- 単なる展示ではなくアンケート結果まで発表されていたのもよかったと思います。また、アンケートの自由記述を見ることができたのもたいへんよかったです。
- 大変だと思いますが、明るく楽しくがんばってください！！でないと、相談に行き辛いです～
- 谷中地区に住む方の貴重な意見が集まっていたので、ぜひその方たちが住みやすいまちづくりをしていただきたいと思いました。
- 今回の結果をどう扱うか知りたい。台東区としての方針はないのでしょうか。
- スタッフと交流しながら、見ることができるのが良いと思います。
- 谷中愛が感じられる意見がたくさんあってステキだなと思いました。暮らしている人がいることを理解し、遊びに来る立場として大切にしたいと思いました。
- パネルが良く分かりやすく、谷中の街の成り立ちと資源が豊富であることが理解できた。ぜひまちづくりを進めてください。
- 娘がパンダと写真を撮れて良い思い出になりました
- 展示だけでなく、ディスカッションの場を作って頂きたいと思います。

来場者(こども)アンケート

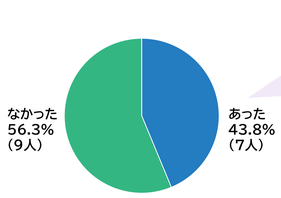
1 あなたの学年を教えてください



2 このまちにどれくらい住んでいますか？



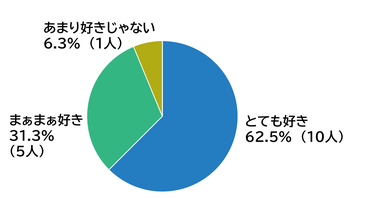
3 今日参加して、新しい発見はありましたか？



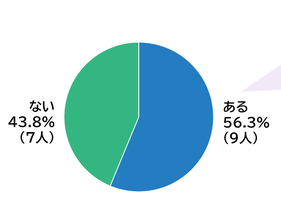
「あった」ひとは、どんな発見か教えてください。

- みんなを守るために、いろいろな取り組みをしていた。
- 谷中にはわたしがしらない、すてきなばしょがある。
- 自分の家の近くにたくさんの寺や歴史的な建物がある事を知った。
- 藍染川
- 昔の景観とかを守るためにやっていることがあったということ。
- いろいろな事をしていた
- ふだんは道路に目を向けてないので、色等で区切られたほどう等　があることです

4 住んでいるこのまちのことが好きですか？



5 このまちで“もっとこうなったらいいな”と思うことはありますか？



「ある」ひとは、どんな発見か教えてください。

- 火災や地震などをふせぐ取り組みをもっとする。
- もっといろいろなぎょうじをしてほしい(へいじつ)できれば水ようび
- ボールが使える公園や広い遊具のある公園を作ってほしい。
- みちをひろくしてほしい。
- もっとこうていみたいにゆうぐがあってひろーーーいこうえんがあってほしい。
- お祭りがふえたらいいな
- ほんやさん
- 外国人も地元の人も楽しめるようになること。
- 道を広くして車と人のきょりをあけてほしい